



とつか

2019年11月会報 第301号

- 国際会長(IP) Jennifer Jones (オーストラリア)
- 2019 | 主 題 “Building today for a better tomorrow”
| スローガン “On the MOVE!!” 「さぁ動こう!!」
| アジア太平洋地域会長(AP) 田中 博之 (東京多摩みなみ)
| 主 題 “Action!” 「アクション！」
~ | スローガン “With Pride and Pleasure” 「誇りと喜びを持って」
| 東日本区理事 (RD) 山田 敏明 (十勝)
| 主 題 「勇気ある変革、愛ある行動！」 “Innovation with courage, action with heart!”
| 副 題 「みんなで力を合わせて、1・2・3」 “Hop, Step and Jump with all Y’smen”
- 2020 | 湘南・沖縄部部長(DG) 森田 幸二郎(沖縄)
| 主 題 「ワイズを社会に広める基盤の再構築をする」
| クラブ会長 浦出 昭吉 「メネットの支援に感謝し、30周年に向けてさらに仲間を！」
| 副会長 吉原 訓 書記 加藤 利榮 会計 岡 進
| 主 題 メネット事業 吉原 和子 担当主事 瀬戸 俊孝



会員ひと言 ~川崎戸手教会の支援活動に参加して~ 大高 聡



10月12日、関東地方を中心として広域に甚大な被害をもたらした台風19号の被害は、死者82人、行方不明11人、河川の決壊71カ所となり(10月22日現在)、土砂災害や河川の氾濫など、今も予断を許さない状況が続いています。私たちYMCAスタッフの大先輩である関田寛雄牧師の開拓伝導によって、1976年からその歩みを始めた川崎戸手教会(川崎市幸区戸手3-18-12)は、この台風19号による多摩川の氾濫によって教会堂の2階床部分まで浸水するという被害を受けました。台風直後の10月14日、YMCAスタッフ20名余りで同協会を訪れ、土砂・泥・倒木などの取除き作業等をお手伝いさせていただきました。礼拝堂を始めとする1階部分は壊滅的な被害で、聖書・讃美歌・オルガン等もすべて泥まみれの状態であり、再利用は不可能な状態でした。元々、台風被害の前から現教会堂の撤去及び新会堂の建築(2020年6月)が予定されていたとのことですが、ちょうどその「新会堂建築募金」が始められた矢先のことでもありました。戦時中に強制連行されてきた朝鮮人労働者が、戦後に行き場を失い、集まってきた多摩川の河川敷での支援活動を続けてきた同教会の新たな出発、新しい宣教の拠点構築のために自分自身が力になれることは何か…を考えさせられた1日となりました。

◎今月の聖句◎

どんなことにも感謝しなさい。これこそ、キリスト・イエスにおいて、神があなた方に望んでおられることです。

—テサロニケの信徒への手紙5章18節—

神は、これからはどんなことがあっても喜びなさい、何があっても喜ぶとチャレンジしてみなさい、これが私たちに与えられた一つの課題なのです、誰にでもできることを繰り返すことで、ビジョンを立ててチャレンジする人生が、より大きな喜びを与えてくれると説いておられます。

強調月間 **ワイズ理解**
ファミリーファスト

‘ワイズ理解’、日本では1928年11月10日、大阪クラブのチャーターがワイズの始まりです。これを記念し、区ではY’s Dayとし、ワイズへの理解度を深め・高めようと試みています。一方、‘ファミリーファスト’ Family fast、2月に実施する‘断食の時’(TOF)と合わせ、献金を心掛けましょう。

10月在籍者数		10月出席者数		出席率	ファン	B	F	B	F	CS・TOF・A S F	B A P Y	ロ	バ
メ		ン			他	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)
メ	13	メ	ン	92%			0		0	0	0		0
メ	8	メ	ネット				0		0	0			0
		ゲ	スト				0		0	0			0
計	21	合	計				0		0	0			0

★強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う★

☆10月期第1例会から☆

浦出 昭吉

日時： 2019年10月5日(土) 18:15~20:30

会場： 湘南とつかYMCA 1階ホール

出席者：(ゲスト) 映画評論家 青木 勝彦 様

(ビジター) 吉田 明弘さん(東京西)・樋口 順英さん(東京グリーン)

千葉・田中・長野・兵藤・吉田(以上、鎌倉クラブの皆さん)

(メン) 加藤・柴原・鈴木・瀬戸・土方・吉原・浦出

(メネット) 加藤・吉原・若木 計) 18名



今回は‘タップリ卓話を…’ということで、15分早めての開会、例により加藤ワイズの司会で、当方の開会点鐘・挨拶で始まり、いつもの通りコグニサイズ・会食へと進み、心と体の準備体操と心尽くしの差し入れに会話も弾みます。

そして、いよいよメインの卓話「映画に魅せられて～私の追憶の名画～」のテーマで青木様のお話しの始まりです。青木様とのご縁は、初め西の吉田様から加藤ワイズにお話があり、それならグリーンの樋口様を通じた方が… ということで実現しました。席上、4枚の資料と、写真を豊富に執り入れた280頁余りの豪華装丁本が全員に贈呈・配付され、正面のPC画面に目と耳が吸い寄せられたひと時でした。かつて耳にし、映画館で観た場面が

甦ります。ヘップバーンの‘ローマの休日’、ラッドの‘シェーン’、有馬稲子の‘ゼロの焦点’、原節子の‘東京物語’等々…。ウン十年前に戻ったかのような気分になりました…。一方で、日本の映画観客数が58年に11億人余だったのが近年は1.5億人前後と低迷がちだそうで、言われて、‘はて、この辺にはどこに映画館が…’と…。気が付くと既に1時間余り、出席者からの想い出交じりの質問が後を絶ちません。青木様は一つひとつ丁寧に応じられ、司会の『…この続きは二次会に…。』(笑)で、終わりました。

諸報告・連絡では、11月に開かれるY祭(ワイズバザー)への献品方やチャリティーランへの協力、また地元商店会と共催の‘Halloween 遊山箱2019’に関する説明が瀬戸担当主事からなされました(第2例会で出欠確認)。

ハッピーバースディは若木メネット、歌が鳴り渡りました。

定刻に閉会点鐘、お客様を第2会場にご案内、青木様樋口様、吉田様と更なる追憶の話題がいつまでも尽きることがありませんでした。



☆趣味・道楽でも一致しました…!☆ 加藤 利榮

今回、東京西の吉田さんを介して昵懇になることのできた青木勝彦様とグリーンの樋口順英さん、又々私にとり世界が広がった思いです。青木様とはジックリこれから…といった処ですが、樋口さんとは10年の知己を得たような気分です…。

日ごろ、グリーンのプロテックを拝見するにつけ、‘まあ世の中には何と物好きな記事を書かれる御仁が…’と思いつつも、いつの間にか目の色を変え、引き込まれるように読んでいる自分に気付いた次第、‘物好きな記事’とは世に言う処の洋楽鑑賞を指します…。恐らく彼もそうでしょうが、楽曲の始まり3小節程度をお聞きになればその曲名がお分かりになるのでは…と想像し、‘病膏肓に達する’以上の凝りように先ず脱帽です。…と書いてはきたものの、‘あんたのような戦前派とは訳が違う、一緒にされてははた迷惑、私はまだ現役のちゃきちゃきですぞ。’と言われそう、…と思われたら、ワイズに免じてお赦しの程を…。

‘第九’ひとつ例にとっても、私の頃はワインガルトナー、コーツ、ストコフスキー、トスカニーニ、フルトベングラー、ワルター辺りが馴染みでしたが、彼の方は、ワルター、カラヤンを始めブロムシュテットやディヴィスとなろうか…。当否は別として、樋口さんとは、日を改め、じっくりと‘第九’論を交わしたい(戦わしたい…?)と思う昨今です。

それにしても、昨年8月以来のグリーンのプロテック、今年の9月号まで、じっくり読ませていただきましたよ…。まだまだ連載されるようで、大いに楽しみにしている年寄りのワイズがいることもぜひ念頭に入れておいてください。またお会いして…。

☆第2例会報告☆ 浦出 昭吉

日時： 2019年10月15日(火)18:30~20:00

会場： 湘南とつかYMCA 204号室

出席者：(メン) 岡・加藤・柴原・鈴木・瀬戸・吉原・浦出

計)7名

報告事項

- ① 10/5(土):次期部長選考委員会:現部長が2期務める(案)。
- ② 10/5(土):第1例会(別掲)
- ③ 10/8(火):鎌倉クラブ例会訪問・加藤ワイズ(別掲)

当面の日程等

- ① 11/2(土):Y祭~バザー値付け~:14:00
- ② 11/3(日):Y祭~ワイズバザー~:8:30
- ③ 11/16(土):横浜YMCAチャリティーラン・MM21地区
- ④ 11/19(火):第2例会・18:30・205号室
- ⑤ 11/25(月):ユニーフ授賞式・10:30・帝国ホテル
- ⑥ 11/30(土):第2回湘南・沖縄部部評議会・15:00
- ⑦ YMCA関係

ア バザー献品の促進・収集

イ Y祭・チャリティーラン参加者の確認

ウ 12月期第1例会:12/7・‘YVLF報告のタベ’とする。

エ 12月3日(火)・第87回Y-Y's協議会・19:00

オ 12月17日(火)・18:00・クラブ納会・かしお

その他

プロテック原稿をそれぞれの担当者に依頼した。

以上

【特別寄稿】

☆ワイズの力を信じて☆

元西日本区理事 大野 勉 (神戸ポートクラブ)



1 第3の人生

退職後の人生をよく‘第2の人生’と言われるが、私には異論がある。就職までの学びの時期を第1の人生、働きつつ学んだ時期を第2の人生、退職後、学びを活かしてボランティアする時期を第3の人生と言いたい。

2 転機 (1994年1月ワイズ入会)

第2の人生の入口でYMCA・ワイズと出会った。その出会いが今も続いている。そして、大きな転機があった。

1995年1月17日：その時から人生が変わった「阪神淡路大震災」。小さなボランティアからワイズメンと共に大きなボランティアの出来ることを知った。また、その年、第2子と実兄の死が続き、これ以上辛いことはないというくらい、悲しみの底を知った。

2009年5月16日：神戸市で新型インフルエンザ発症。ここまで同じ職業人だった連れ合いが退職、両親の世話、地域でのボランティア等、仕事の方向を転換した。一人息子が自立する大きなきっかけとなった。

2013年11月14日：連れ合いがワイズ入会。小さき人、弱き人への奉仕を個人で行うより組織として取り組みたい。ワイズの力でより大きなボランティア活動をしたいという思いで入会、活動を共にすることになった。

3 体力はボランティアの基

歌とマラソンが今の趣味。何のために走るのか？と問われれば、それは「元気でないとボランティアが出来ないから…」と答える。ある先輩から「ただ走るだけなら、それは動物と一緒に。」と言われた。「人のために走るなら、それは人間だ…」と。

へたな歌も、遠慮気味に歌っていたが、オリジナルや元気の出る歌を歌っているうちに、ワイズの方は認めてくださる。元気を出してもらえらるなら歌おう、少しでもうまくなろうと努力している。

これからも出来ることを出来るだけ行い、より良い人生を送りたい。

(大野勉様、お忙しい中、原稿を有り難うございました。)

☆鎌倉クラブの例会に☆

加藤 利榮

10月8日(火)・18:30からのカマクラ例会に参加しました。一つには、お誘いのプログラムのメインに、『認知症サポーター養成講座…』の文字が目にとまり、最もこのテーマに近いわが身にとり、少なからず興味を覚えたからです。案の定、別項にも書きましたように、深く心に留める結果となりました。

会は、千葉会長の開会点鐘・ご挨拶の後、聖句・お祈りは田中義宣ワイズから、そしてお食事タイムに…。お隣りの席の兵藤さん、地元・鎌倉にも知友の多い彼のことで、ワイズ以外の事でもお話が弾みます。一昨年の拙宅での納涼例会の席上、入会されたいきさつもあって、いっそうの親しみが湧き、お話は尽きません。それと、筋向いに坐っておられる3名のゲストスピーカーの皆さん、当方とそれぞれに目顔でご挨拶、本日の卓話が大変楽しみです。

たっぷり60分近くに及んだ卓話の後は記念撮影に収まり、閉会となりました。



～認知症とそのサポーターのこと～

まず「認知症とは…?」、ひと口に申して、昔でいう‘ぼけ’と似ています…が、多くの年配者が罹る(あるいは経験する)ヤマイの一種の様です。どなたでも そうなる可能性が有ります、いつご自分や家族が、あるいは友人やお知り合いが、認知症になるか分かりません…。いずれにしても、他人事として無関心であるのではなく、私たちが、「自分の問題として…」という認識を持つことが先決・大事なこと…と先ずその心得が…。

そして次には、「温かい目で見守ること」から一歩進んで、地域や職場などで、認知症サポーターになること、このサポーターとして、何が出来るか、一人ひとりがすべて違うように、対応は一律ではありません。そのことに心して、自分たちに何が出来るかを考えてみる事が大事なんだそうです。

さて、この「認知症サポーター」には、「認知症の人を応援します」という意思を示す「目的」であるオレンジリングが交付されます(写真)。

まちの中などで「この人は認知症かな…」と思って声をかけるときにも、このオレンジリングを身につけていることで、周囲にも「あの人は認知症の人のお手伝いをしているんだな…」と一目で分かるようになっていきます。

「今度会ったら気軽に声が掛けられるわ…」と、顔見知り・声かけのきっかけづくりとなることをリングは願っています。

～お問い合わせ・連絡先～

地域包括支援センター 鎌倉静養館 ☎ 0467・23・9110

熊澤まで：「鎌倉ワイズの例会で伺った…」と…。

レザン通信

施設長 尾原 萌子

レザンでは、火～木の週3日間にランチを提供しています。

豆腐ハンバーグランチと日替わりランチの2種類です。今回はレザンのランチを少しご紹介させていただきます。

豆腐ハンバーグランチは、レザン開設(昨年9月)当初から試行錯誤を重ね、より美味しくなるよう研究を重ねてきました。ヘルシーでありながら、しっかり味もついており、ふわふわな食感で、食欲が無い時でもあっさり食べることができます。

日替わりランチは、毎日、栄養士を中心にヘルシーで栄養のあるメニューを考えています。『白身魚の野菜あんかけ』(写真)や『チキンと季節野菜のグリル』など、お魚やお肉の様々なメニューを作っています。ランチの野菜にも使っている舞岡町にある‘かねこファーム’さんのはっさくジャムを使った『豚肉のソテー・はっさくソースがけ』も好評でした。地元の商店会の会長が販売しているお塩を使った『豚肉のハーブソルト焼き』も絶品です！ 使う野菜や材料も地産地消を出来るだけ意識して作っています。多くの方に召し上がって頂けると とても嬉しいです。一方、カフェは月～木・11～16時で営業しています。皆様の是非のお越しをお待ちしております！



☆YMCA だより☆

担当主事 瀬戸 俊孝

～横浜 YMCA135 周年の歴史とこれからの未来～

1884 年に横浜海岸教会にて「祈り」から始まった横浜 YMCA は、2019 年 10 月 18 日に 135 周年を迎えました。毎年、体育の日(2020 年からは名称が「スポーツの日」に変わる予定、今年 は 10 月 14 日)に横浜 YMCA の全職員が集合して「YMCA 記念日」として職員研修を行いました。

今年は、「体験すること、感じることは大切なこと」が研修のテーマです。「小学生の今を知る」という題目で日本基督教団林間つきみ野教会の川浦弥生牧師からメッセージを頂きました。YMCA の理念、使命を意識しながらも、時代の変化を敏感にキャッチして活動することの大切さを考える機会となりました。

午後は、職員に対する健康を考える機会「健康経営」の取組みの一環「スタッフの健康づくりプロジェクト」として、全職員で体験をしました。担当したのは湘南とつか YMCA の澤木スタッフでした。

最後は、国連の提唱する「SDGs」をテーマにフィールドワークをグループで行いました。国連は 2030 年をゴールに 17 の目標を掲げています。一人ひとりがその目標を町の中で見つけられるように、考え探し歩きました。YMCA に関わる私たちの働きも、地域や社会にどのように貢献できるか問われています。収益面の確保をしながら、地域に根差し、持続可能な活動ができるように広い視野を持って働くことの意味を考える一日となりました。

SDGs のゴールの先にある横浜 YMCA150 年(2034 年)を見据えて活動をしていきたいと思っています。



☆今月の歳時記から☆

‘山茶花 さざんか’ と ‘炭焼 すみやき’

‘山茶花’、初冬、白色か淡紅色の五弁花を開く。椿に似ているので、姫椿とも言います。椿が春咲くのに対し、こちらは初冬に花開き、それだけに花の姿は清らかです。また、童謡にも歌われているので、山茶花の名は子供でも知っている。園芸品には紅色、絞りなども有り、盆栽や切り花としても愛好される。

花まれに白山茶花の月夜かな 万太郎
山茶花のしぐるる花のみな平ら 爽 雨
山茶花のこぼれつぐなり夜も見ゆ 楸 邨

次に‘炭焼’、ガスの普及で木炭を使う家庭は少なくなったが、やはり炭火の温もりは心地よい。この炭を焼き始めるのは夏だが、本腰を入れるのは冬。真冬の済んだ空に炭焼きの紫煙がゆらゆらと立ち上がっている様は美しい。炭を焼くこともいうが、焼く人のことも‘炭焼き’という。焼く人は炭焼き小屋に寝泊まりする。

炭を焼く長き煙の元にある 草田男
山国は炭焼く 焰鉄路まで 秋 冬
炭焼の貌の冬ざれ岩よりも 兜 太

(午)



☆ 1 1 月・1 2 月のこよみ ☆

- >11/2 (土) 湘南とつか YMCA 祭・バザー・値付け・14:00
- >11/3 (日) // ワイズバザー・8:30
- >11/16(土) 横浜 YMCA チャリティーラン・MM21 地区・8:30
- >11/19(火) 第 2 例会・湘南とつか YMCA205 号室・18:30
- >11/25(月) ユニリーフ授賞式・帝国ホテル・10:30
- >11/30(土) 第 2 回湘南・沖縄部部評議会：横浜中央 YMCA
- >12/3 (月) 第 87 回 YMCA-Y's 協議会・横浜中央 YMCA・19:00
- >12/7 (土) 第 1 例会・湘南とつか YMCA 1 階ホール・18:30
- >12/17(火) 第 2 例会・クラブ納会・かしば・18:00
- >12/19(木) 横浜 YMCA クリスマス・湘南とつかホール

～11月会合のご案内～

① 湘南とつか YMCA ‘い」とつか祭り’
～ワイズバザー～ (例会振替え)

11月2日(土) 14:00・値付け・1階ホール
11月3日(日) 8:30 集合

② 第2例会

11月19日(火) 18:30・205号室
年末に向け、いくつかご相談したいことが
有ります。是非、ご参集願います。

～HAPPY BIRTHDAY～

浦出 瑞江さん 11月29日
若木 一美さん 11月28日

【掲示板】

会 長

◎ ワイズバザーについて

- ア 前日の2日は、‘値付け’、14時ごろから始めたいと思っています。ご都合をつけお出掛けください。
- イ 献品が いまいちの様です。当日でも構いません。(前年度はお隣の‘キッズマーケット’が上回りました。)
- ウ 今年は、売り子が不足しています。お友だちなどお誘いください。
- エ ワイズバザーを第1例会に振り替えます。

◎ チャリティーランについて

- ア 今年で22回目となります。
- イ とつかクラブは、コースガードを担当します。一人でも多くの方のご参加をお願いします。
- ウ 時期的・場所的に‘吹きさらし’の季節、温かくして お出掛けください。
- エ 参加者の正確な氏名を 瀬戸担当主事の方から 近日中に確認させていただきます。

◎ ‘Change! 2022 ニュース No.4’ にとつかの記事が…

ブリテン9月号に「☆ワイズは変わるか?☆」のテーマで特別寄稿頂いたサッポロの中田さんの記事が、東日本区発行の上記ニュースに掲載されました。

〔後記〕

度重なる災害に遭われた方々に、心よりお見舞い申し上げます。忘れ得ぬうちにやってくる災害には 心しての奉仕活動を…。

(1/1)